

20年度業績見通し、経営課題、新卒採用の状況についての アンケート調査結果

（今回のアンケート調査の目的、狙い）

新型コロナウイルス感染拡大の影響が県内企業にも広がっており、経営計画や戦略の見直しを余儀なくされている企業が少なくない。

こうした状況を踏まえ、(株)ちばぎん総合研究所（千葉経済センターから調査を受託）では、県内企業に対し、「20年度業績見通し」、「経営課題」及び「新卒採用の状況」について、以下の要領でアンケート調査を実施した。

業種別・本社所在地別・規模別回答企業数

	合計	本社所在地		企業規模	
		県内	県外	大企業	中小企業
		(単位：社)			
全産業	229	203	26	91	138
製造業	117	102	15	26	91
食料品	21	16	5	8	13
石油・化学	13	9	4	4	9
プラスチック	8	7	1	1	7
窯業・土石	11	11	0	2	9
鉄鋼・非鉄金属	10	10	0	0	10
金属製品	13	10	3	3	10
一般・精密機械	7	7	0	3	4
電気機械	9	9	0	2	7
輸送用機械	13	12	1	2	11
その他製造	12	11	1	1	11
非製造業	112	101	11	65	47
建設	15	14	1	7	8
運輸・倉庫	13	12	1	4	9
卸売	15	12	3	9	6
小売	22	20	2	16	6
ホテル・旅館	10	8	2	5	5
サービス	37	35	2	24	13

注) 大企業、中小企業の区分は下記による。

大企業…資本金1億円以上。ただし、卸売業は5,000万円以上、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円以上とする。

中小企業…資本金1億円未満。ただし、卸売業は5,000万円未満、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円未満とする。

調 査 要 領

1. 対象企業… 千葉県内に本社または事業所を有する企業
2. 方 法… 郵送によるアンケート方式
3. 実施期間… 配付：2020年 6月1日
回収：2020年 7月13日
4. 回答状況… 調査対象企業 567社
内有効回答数 229社
有効回答率 40.4%

(注) 調査票の回収数は229だが、設問ごとで回答数が異なるため、各問での有効回答数(母数:n)は異なる。

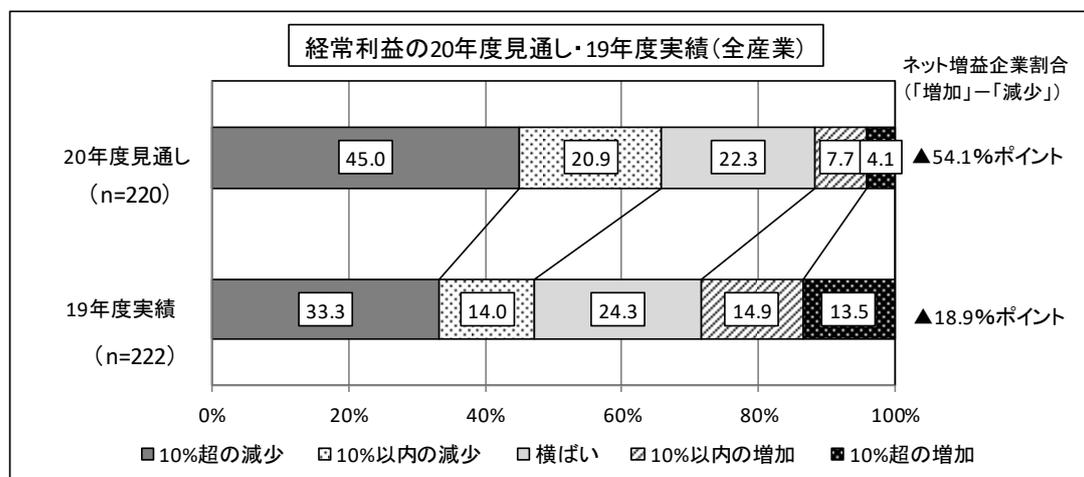
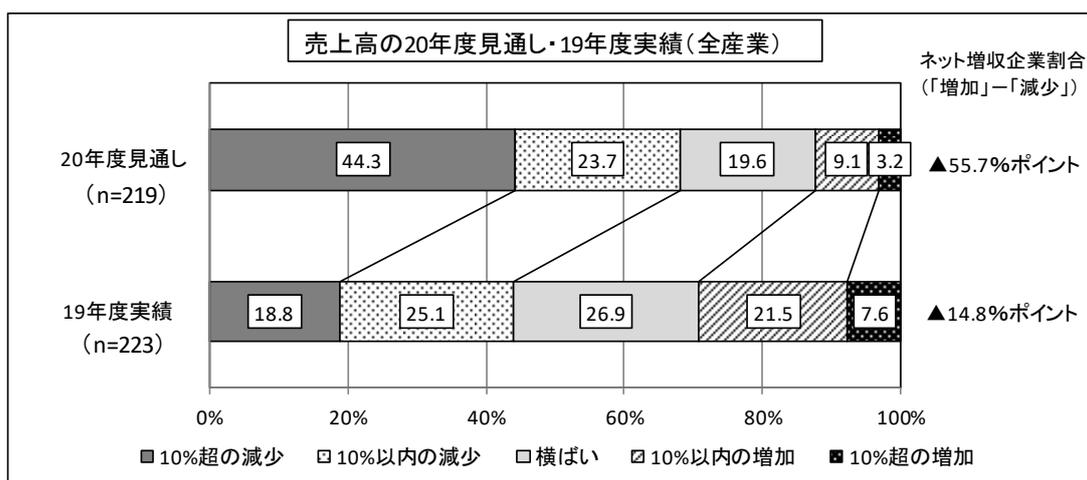
1. 決算状況

(1) 貴社の売上高の変化および2020年度の見通しについてお聞かせ下さい。

(2) 貴社の経常利益の変化および2020年度の見通しについてお聞かせ下さい。

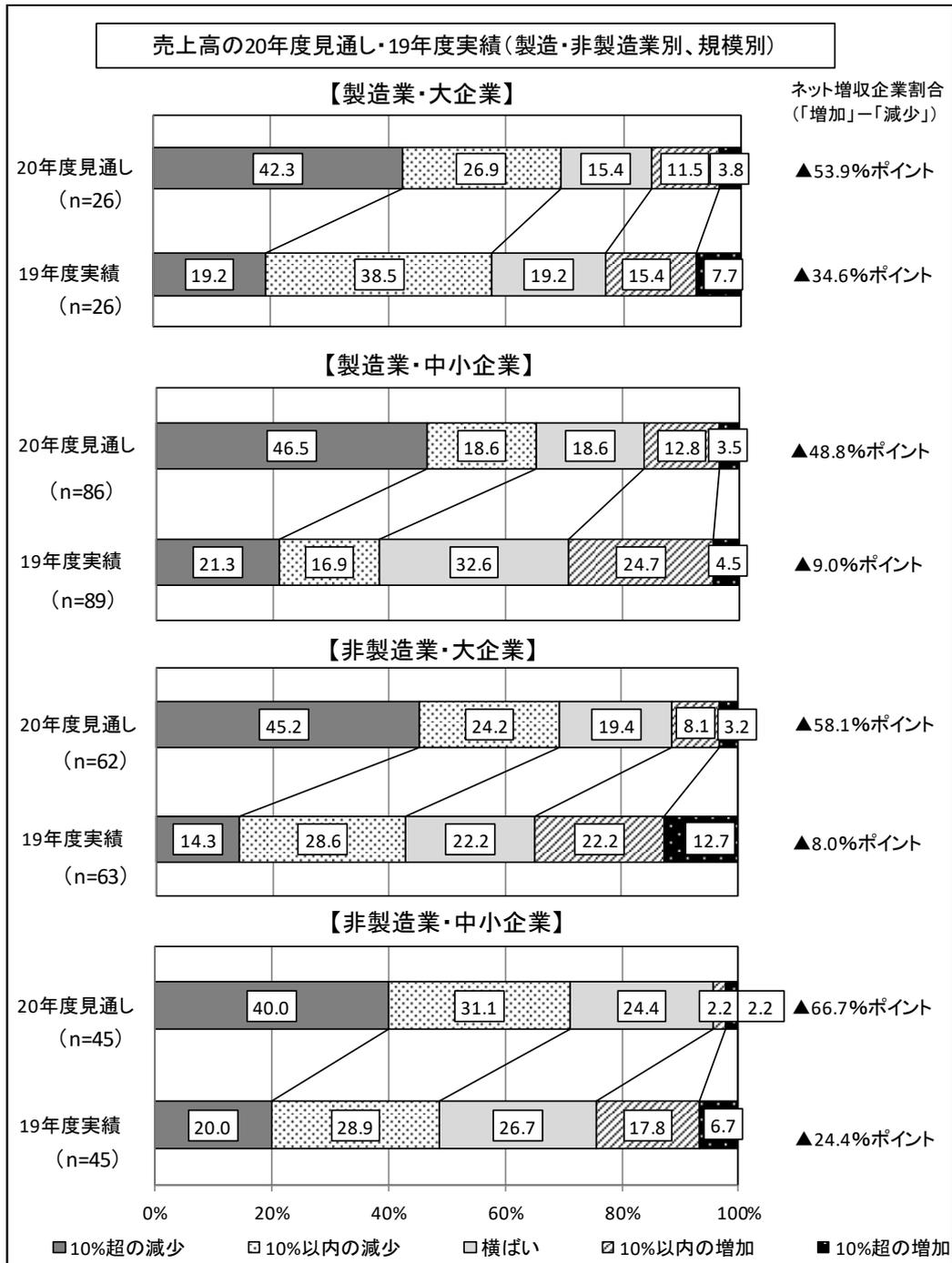
19年度の業績は、売上高、経常利益ともに減少先が増加先を上回り、ネット増収企業割合（増収企業割合－減収企業割合）は▲14.8%ポイント、ネット増益企業割合（増益企業割合－減益企業割合）は▲18.9%ポイントとなった。自然災害や消費増税などのほか、年度末にかけて新型コロナウイルスによる影響が広がった。

20年度は新型コロナウイルスの影響がさらに拡大し、減少とした先が大幅に増加。現時点では、ネット増収企業割合が▲55.7%ポイント、ネット増益企業割合が▲54.1%ポイントとなっている。



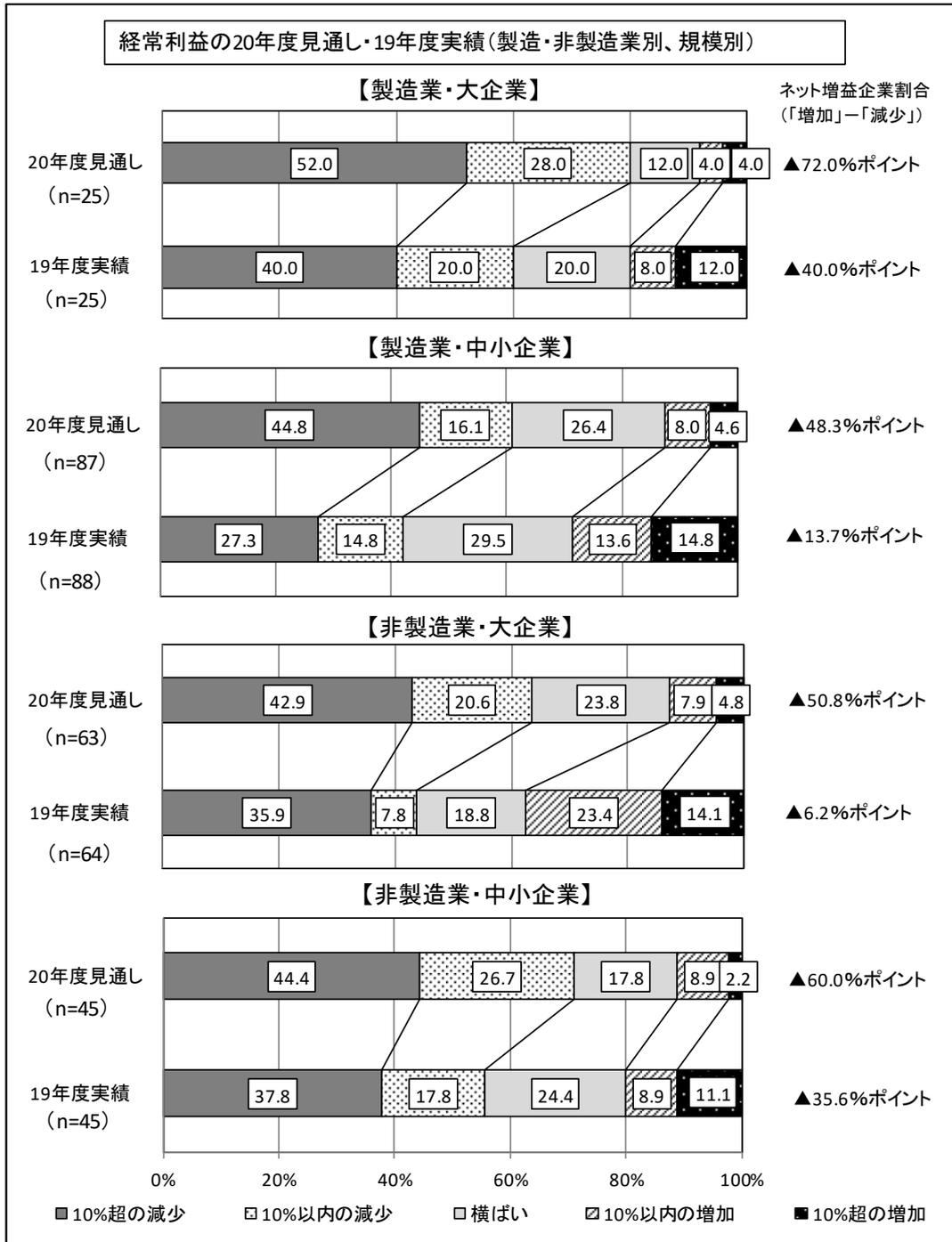
売上高について、製造・非製造業別、規模別にみると、全てのセグメントで増収企業が減少し、ネット増収企業割合のマイナス幅が拡大した。

ネット増収企業割合は、大企業、中小企業ともに、非製造業の方が低く、19年度実績からの悪化幅も大きい。



経常利益について、製造・非製造業別、規模別にみると、全てのセグメントで増益企業が減少し、ネット増益企業割合のマイナス幅が拡大した。

ネット増益企業割合は、とくに製造業・大企業（素材）と非製造業・中小企業（宿泊、飲食、サービスなど）で低い。



業種別にみると、20年度は、全ての業種でネット増収（増益）企業割合がマイナスとなるなか、「ホテル旅館」（増収企業割合、増益企業割合ともに▲100%ポイント）、「金属製品」（増収企業割合：▲92.3%ポイント、増益企業割合：▲84.6%ポイント）などで厳しい見通しとなっている。

売上高が増加した（増加を見込む）企業の比率

（単位：%ポイント）

経常利益が増加した（増加を見込む）企業の比率

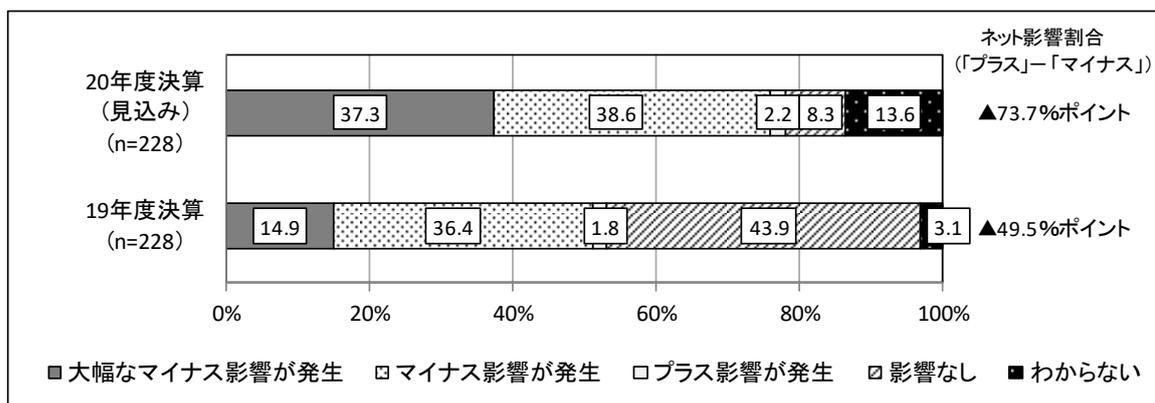
（単位：%ポイント）

		19年度実績 ネット増収 企業割合	20年度見通し ネット増収 企業割合
全産業		▲ 14.8	▲ 55.7
規模別	大企業	▲ 15.8	▲ 56.8
	中小企業	▲ 14.2	▲ 54.9
業種別	製造業	▲ 14.8	▲ 49.9
	食料品	▲ 15.0	▲ 31.6
	石油化学	▲ 15.4	▲ 38.5
	プラスチック	▲ 25.0	▲ 75.0
	窯業土石	▲ 50.0	▲ 10.0
	鉄鋼非鉄	20.0	▲ 80.0
	金属製品	▲ 15.4	▲ 92.3
	一般・精密機械	▲ 28.6	▲ 42.9
	電気機械	▲ 11.1	▲ 50.0
	輸送用機械	▲ 23.1	▲ 61.5
	その他製造	8.3	▲ 27.3
	非製造業	▲ 14.8	▲ 61.7
	建設業	20.0	▲ 33.4
	運輸倉庫	0.0	▲ 38.5
	卸売業	▲ 15.4	▲ 91.6
小売業	▲ 31.8	▲ 63.6	
ホテル旅館	▲ 88.9	▲ 100.0	
サービス業	▲ 5.5	▲ 61.0	

		19年度実績 ネット増益 企業割合	20年度見通し ネット増益 企業割合
全産業		▲ 18.9	▲ 54.1
規模別	大企業	▲ 15.7	▲ 56.9
	中小企業	▲ 21.1	▲ 52.3
業種別	製造業	▲ 19.4	▲ 53.6
	食料品	▲ 26.3	▲ 20.0
	石油化学	▲ 38.5	▲ 46.2
	プラスチック	▲ 37.5	▲ 50.0
	窯業土石	▲ 70.0	▲ 40.0
	鉄鋼非鉄	40.0	▲ 50.0
	金属製品	0.0	▲ 84.6
	一般・精密機械	▲ 33.3	▲ 83.3
	電気機械	▲ 11.1	▲ 62.5
	輸送用機械	0.0	▲ 76.9
	その他製造	▲ 25.0	▲ 54.6
	非製造業	▲ 18.4	▲ 54.6
	建設業	▲ 6.7	▲ 13.4
	運輸倉庫	▲ 23.1	▲ 38.5
	卸売業	▲ 7.2	▲ 61.6
小売業	▲ 4.6	▲ 50.0	
ホテル旅館	▲ 90.0	▲ 100.0	
サービス業	▲ 14.4	▲ 66.6	

(3) 新型コロナウイルス感染拡大による決算への影響についてお伺いします。2019年度決算、2020年度決算への影響（見込み）についてお聞かせください。

新型コロナウイルス感染拡大によるマイナス影響（「大幅なマイナス影響が発生」と「マイナス影響が発生」の合計）は、19年度決算が51.3%、20年度決算見込みが75.9%となっている。



【セグメント別】

20年度決算

(単位: %)

	n	マイナス影響		プラス影響	影響なし	分からない	プラス - マイナス	
		大幅な マイナス影響	マイナス影響					
全産業	228	75.9	37.3	38.6	2.2	8.3	13.6	▲ 73.7
製造業	117	76.9	35.0	41.9	2.6	10.3	10.3	▲ 74.3
大企業	26	84.6	30.8	53.8	0.0	7.7	7.7	▲ 84.6
中小企業	91	74.8	36.3	38.5	3.3	11.0	11.0	▲ 71.5
非製造業	111	74.7	39.6	35.1	1.8	6.3	17.1	▲ 72.9
大企業	64	75.1	43.8	31.3	3.1	9.4	12.5	▲ 72.0
中小企業	47	74.4	34.0	40.4	0.0	2.1	23.4	▲ 74.4

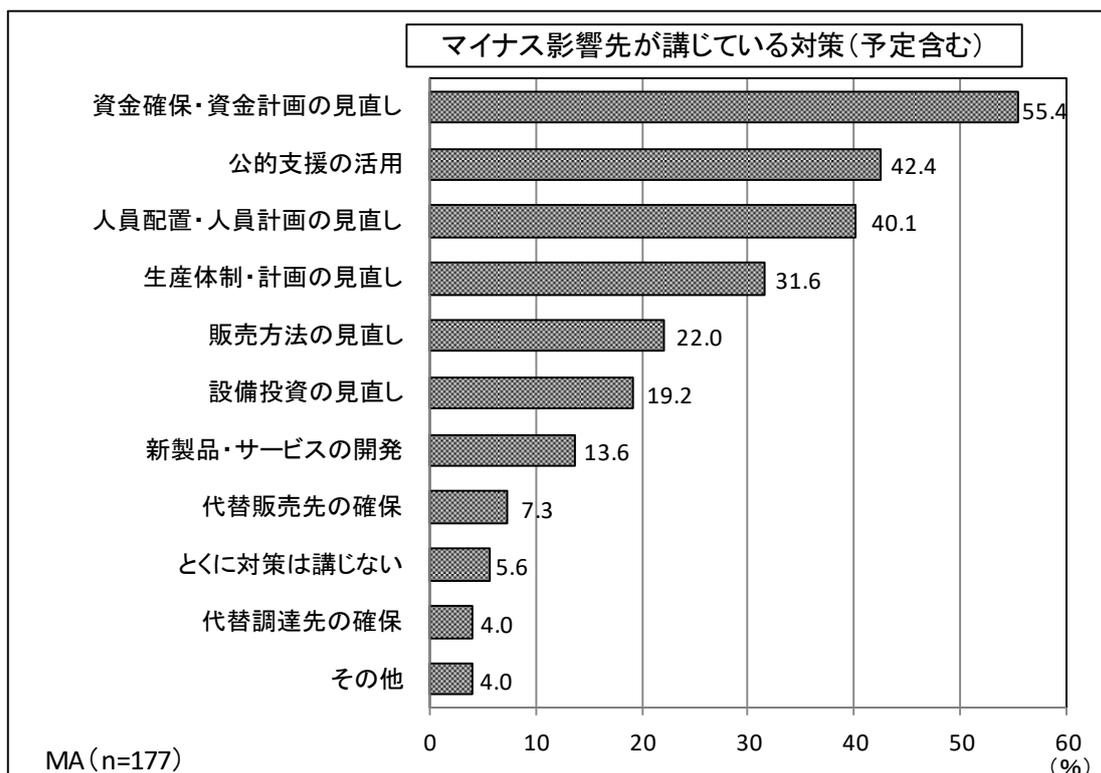
19年度決算

(単位: %)

	n	マイナス影響		プラス影響	影響なし	分からない	プラス - マイナス	
		大幅な マイナス影響	マイナス影響					
全産業	228	51.3	14.9	36.4	1.8	43.9	3.1	▲ 49.5
製造業	116	49.1	13.8	35.3	0.9	46.6	3.4	▲ 48.2
大企業	26	61.5	11.5	50.0	0.0	38.5	0.0	▲ 61.5
中小企業	90	45.5	14.4	31.1	1.1	48.9	4.4	▲ 44.4
非製造業	112	53.6	16.1	37.5	2.7	41.1	2.7	▲ 50.9
大企業	65	41.6	10.8	30.8	4.6	52.3	1.5	▲ 37.0
中小企業	47	70.2	23.4	46.8	-	25.5	4.3	-

(4) (3) において「大幅なマイナス影響が発生」「マイナス影響が発生」とご回答された方にお伺いします。どのような対策を講じられていますか（予定含む）。（複数回答可）

「資金確保・資金計画の見直し」(55.4%) が最も多く、「公的支援の活用」(42.4%)、「人員配置・人員計画の見直し」(40.1%)、「生産体制・計画の見直し」(31.6%) と続いた。

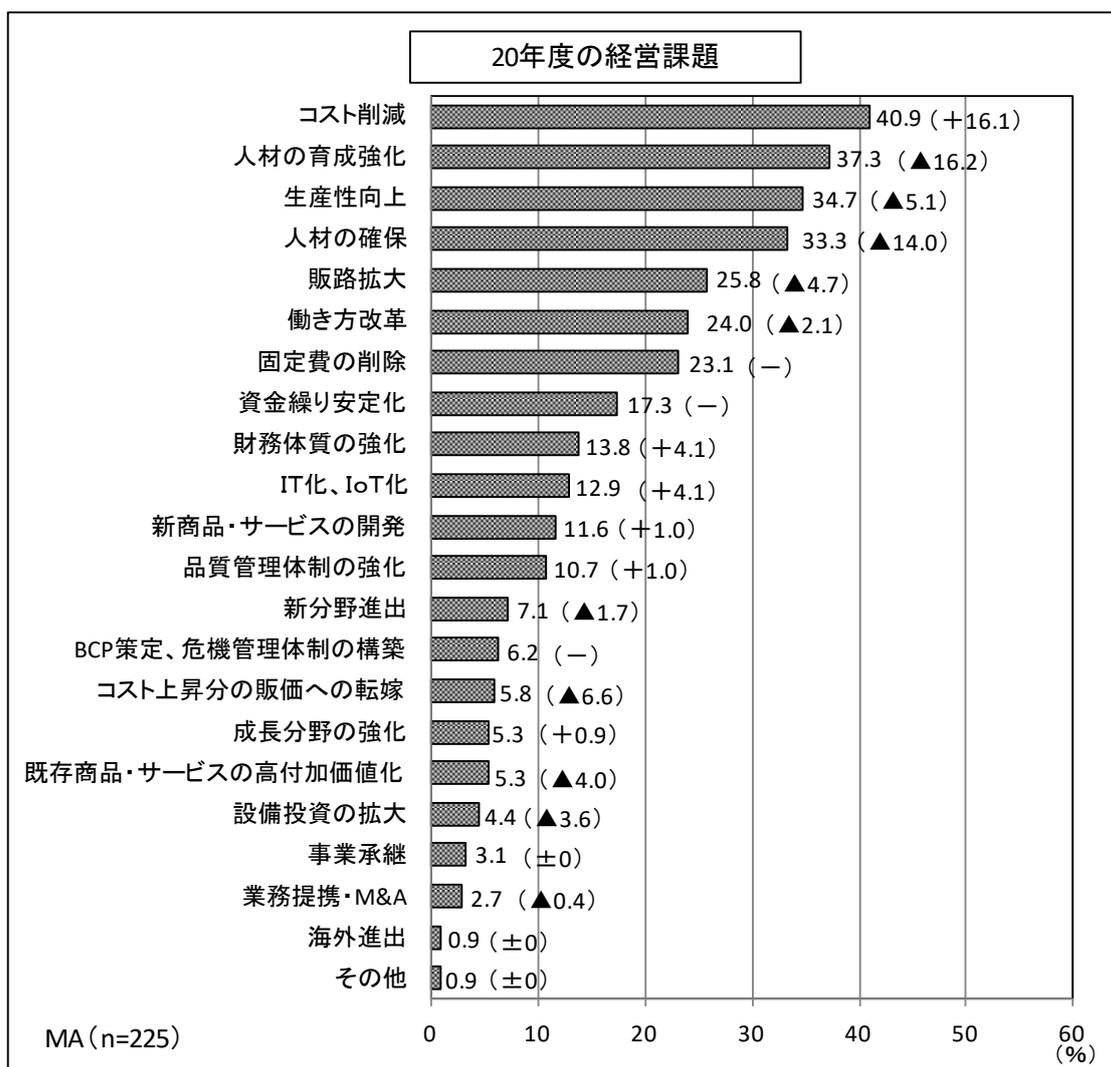


2. 経営課題

(1) 2020年度の経営課題としてどの分野に重点的に取り組めますか。(複数回答可)

20年度に重点的に取り組む経営課題は、「コスト削減」(40.9%)が最も多く、以下、「人材の育成強化」(37.3%)、「生産性向上」(34.7%)、「人材の確保」(33.3%)が続いた。

前年調査との比較では、「コスト削減」(前年比+16.1%ポイント)を挙げる先が増加する一方、「人材の育成強化」(同▲16.2%ポイント)、「人材の確保」(同▲14.0%ポイント)を挙げる先の減少が目立った。



()内は前年調査との比較。単位: %ポイント

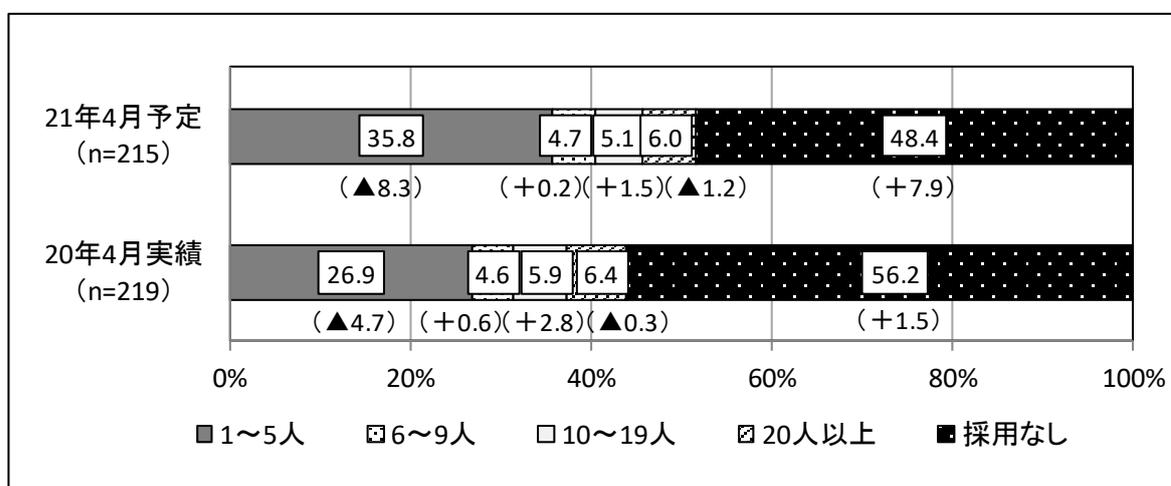
(-)今回よりアンケート項目に追加

3. 新卒採用の状況

(1) 貴社の新卒者の採用状況についてお伺いします。20年4月の採用実績、21年4月の採用予定数についてお聞かせください。

20年4月の実績が「採用なし」の企業は全体の56.2%と、前年調査（19年4月の実績が「採用なし」の企業）から1.5%ポイント増加した。

採用予定についても、21年4月を「採用なし」とする企業が48.4%と、前年調査（20年4月予定を「採用なし」としていた企業）から7.9%ポイント増加した。

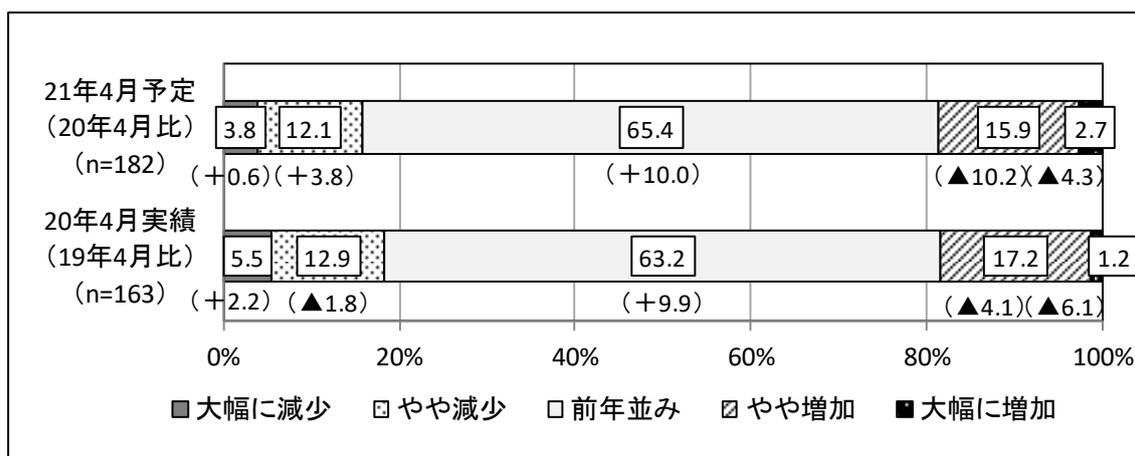


()内は前年調査との比較。単位: %ポイント

(2) 採用状況（前年比）についてお聞かせください。

20年4月の採用実績は、「前年並み」(63.2%)が最も多く、「増加」先(「やや増加」+「大幅に増加」と「減少」先(「やや減少」+「大幅に減少」)が同数(18.4%)だった。21年4月の予定は、「増加」先(18.6%)が「減少」先(15.9%)を上回るが、前年調査(20年4月に採用増加を予定していた企業)と比べると、「増加」予定先は▲14.5%ポイント低下している。

セグメント別では、非製造大企業のみ「減少」予定先が「増加」予定先を上回った。



()内は前年調査との比較。単位: %ポイント

【セグメント別】

21年4月新卒採用予定(20年度比)

(単位: %)

	n	減少		前年並み	増加			増加 - 減少	
		大幅に減少	やや減少		やや増加	大幅に増加			
全産業	182	15.9	3.8	12.1	65.4	18.6	15.9	2.7	2.7
製造業	90	13.3	4.4	8.9	67.8	18.9	16.7	2.2	5.6
大企業	20	20.0	5.0	15.0	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0
中小企業	70	11.4	4.3	7.1	70.0	18.6	15.7	2.9	7.2
非製造業	92	18.5	3.3	15.2	63.0	18.5	15.2	3.3	0.0
大企業	57	24.6	5.3	19.3	59.6	15.8	12.3	3.5	▲ 8.8
中小企業	35	8.6	0.0	8.6	68.6	22.9	20.0	2.9	14.3

20年4月新卒採用実績(19年度比)

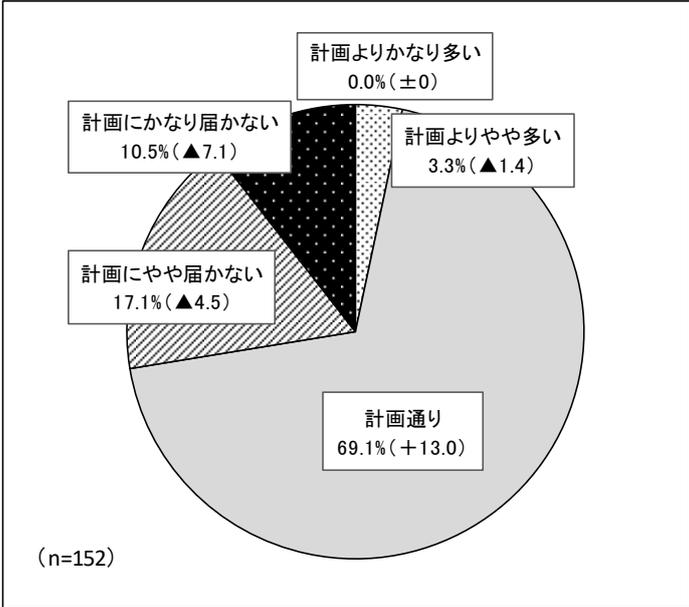
(単位: %)

	n	減少		前年並み	増加			増加 - 減少	
		大幅に減少	やや減少		やや増加	大幅に増加			
全産業	163	18.4	5.5	12.9	63.2	18.4	17.2	1.2	0.0
製造業	81	17.2	4.9	12.3	63.0	19.7	18.5	1.2	2.5
大企業	21	19.1	4.8	14.3	61.9	19.0	19.0	0.0	▲ 0.1
中小企業	60	16.7	5.0	11.7	63.3	20.0	18.3	1.7	3.3
非製造業	82	19.5	6.1	13.4	63.4	17.1	15.9	1.2	▲ 2.4
大企業	54	16.7	5.6	11.1	64.8	18.6	16.7	1.9	1.9
中小企業	28	25.0	7.1	17.9	60.7	14.3	14.3	0.0	▲ 10.7

(3) 20年4月新卒採用の達成状況についてお聞かせください。

20年4月の新卒採用の達成状況は、「計画通り」(69.1%)とする先が最も多い。一方、前年からは▲11.6%減少したが、「計画に届かない」とする先は3割近く(「計画にかなり届かない」10.5%+「計画にやや届かない」17.1%)に上った。

前年調査からの変化をセグメント別にみると、中小企業において「計画に届かない」先の減少と、「計画通り」とする先の増加が目立つ。



()内は前年調査との比較。単位：%ポイント

【セグメント別】

20年4月新卒採用達成状況

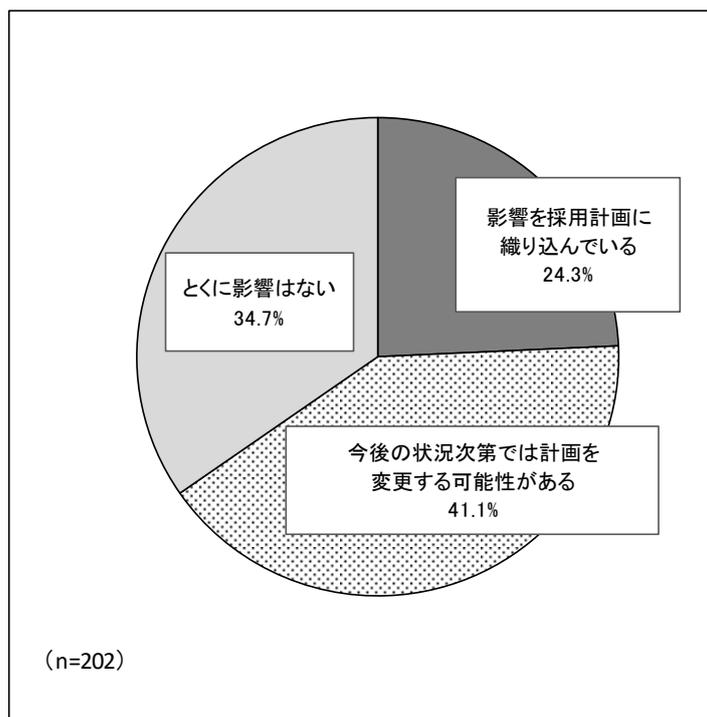
(単位：%)

	n	計画より			計画通り	計画に		
		多い	かなり多い	やや多い		届かない	やや届かない	かなり届かない
全産業	152	3.3 (▲1.4)	0.0 (±0)	3.3 (▲1.4)	69.1 (+13.0)	27.6 (▲11.6)	17.1 (▲4.5)	10.5 (▲7.1)
製造業	75	1.3 (▲1.2)	0.0 (±0)	1.3 (▲1.2)	69.3 (+13.6)	29.3 (▲12.5)	16.0 (▲5.5)	13.3 (▲7.0)
大企業	18	5.6 (+5.6)	0.0 (±0)	5.6 (+5.6)	61.1 (▲5.6)	33.4 (+0.1)	27.8 (+4.0)	5.6 (▲3.9)
中小企業	57	0.0 (▲3.4)	0.0 (±0)	0.0 (▲3.4)	71.9 (+20.2)	28.1 (▲16.7)	12.3 (▲8.4)	15.8 (▲8.3)
非製造業	77	5.2 (▲2.0)	0.0 (±0)	5.2 (▲2.0)	68.8 (+12.3)	26.0 (▲10.2)	18.2 (▲3.5)	7.8 (▲6.7)
大企業	51	5.9 (▲2.6)	0.0 (±0)	5.9 (▲2.6)	74.5 (+8.5)	19.6 (▲5.9)	11.8 (▲3.1)	7.8 (▲2.8)
中小企業	26	3.8 (▲0.7)	0.0 (±0)	3.8 (▲0.7)	57.7 (+21.3)	38.5 (▲20.6)	30.8 (▲5.6)	7.7 (▲15.0)
大企業	69	5.8 (▲0.1)	0.0 (±0)	5.8 (▲0.1)	71.0 (+4.8)	23.1 (▲4.8)	15.9 (▲1.7)	7.2 (▲3.1)
中小企業	83	1.2 (▲2.6)	0.0 (±0)	1.2 (▲2.6)	67.5 (+20.0)	31.4 (▲17.4)	18.1 (▲6.9)	13.3 (▲10.5)

()内は前年調査との比較。単位：%ポイント

(4) 21年4月の採用計画における新型コロナウイルス感染拡大の影響について伺います。

21年4月の採用計画において、新型コロナウイルスの影響を織り込んでいる先は24.3%、今後、折り込む可能性がある先は41.1%となった。織り込んでいる先の割合は、非製造業(19.2%)に比べて、製造業(29.1%)の方が高い。



【セグメント別】

採用計画における新型コロナウイルス感染拡大の影響

(単位: %)

	n	影響を 採用計画に 織り込んでいる	今後の状況次第 では計画を変更す る可能性がある	とくに影響は ない	
					全産業
製造業	103	29.1	39.8	31.1	
	大企業	25	28.0	48.0	24.0
	中小企業	78	29.5	37.2	33.3
非製造業	99	19.2	42.4	38.4	
	大企業	60	18.3	43.3	38.3
	中小企業	39	20.5	41.0	38.5

以上